



YANMAR

Information

2026 年 9 月 4 日

ヤンマーホールディングス株式会社

ヤンマーの舶用水素燃料電池システムが DNV 型式承認を取得



<授与式の様子*>

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマーパワーソリューション株式会社の舶用水素燃料電池システム（GH-FC シリーズ）が、国際的な船級協会の1つである DNV より型式承認（Type Approval）を取得しました。今回の認証により、ヤンマーパワーソリューションの GH-FC シリーズは、DNV が定める規則およびガイドラインに適合していることが証明されました。本認証の取得は、舶用水素燃料電池システムのグローバル展開に向けた重要なマイルストーンです。

ヤンマーは、船用推進システムおよび発電技術の知見を生かし、2015 年から水素燃料電池技術の開発に取り組んでいます。2023 年には舶用水素燃料電池システムの商用化を実現し、船主、船舶運航事業者、自治体などと連携しながら、日本国内での販売を進めています。GH-FC シリーズは、現時点で以下の船舶に搭載されています。（敬称略）

- 商船三井テクノトレード株式会社 旅客船「HANARIA」
- 東京都 業務艇「東京みらい丸」「つきじ ZERO」
- 日本郵船株式会社 クルーズ船「AMANE（海音）」（現在建造中、2027 年春に就航予定）
- 黒瀬水産株式会社 養殖給餌漁船「ZERO-E 黒瀬」

日本での導入実績は、海運業界の脱炭素化に向けた実用的なエネルギー源として、水素に対する期待が高まっていること、また GH-FC シリーズが作業船から旅客船まで、幅広い船種に対応できることを示しています。

ヤンマーパワーソリューション株式会社 代表取締役社長 廣瀬 勝のコメント

「DNV 型式承認の取得は、当社が水素を活用した船用ソリューションを市場へ展開していくうえで、大きな節目となります。日本国内で培ってきた運用実績を基盤に、今後は世界中のお客様のゼロエミッション化に寄与し、持続可能な海上輸送の実現に貢献していきます。」

Yanmar Europe B.V. Manager of Commercial Marine Department, Eric Tigelaar のコメント

「今回の認証取得により、欧州をはじめとする世界各地のお客様に対し、脱炭素化に向けた実用的なソリューションを提供する体制がさらに強化できます。GH-FC シリーズは設置が容易であり、運用の柔軟性、モジュール性、環境性能も兼ね備えており、多様な船種への適用が可能な魅力的なソリューションです。」

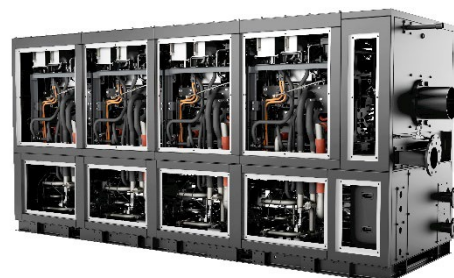
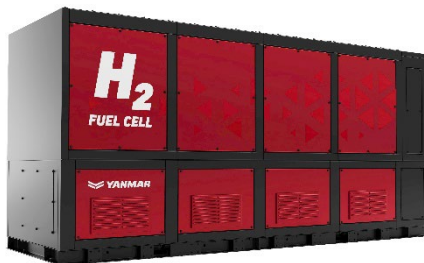
DNV Maritime Head of Engines & Pressurized Equipment, Olaf Drews 氏 のコメント

「ヤンマーとの協力関係を継続し、今回 GH-FC シリーズに対する型式承認を授与できることを大変うれしく思います。今回の認証は、水素燃料電池技術の成熟度が着実に高まっていることを示すとともに、市場における信頼性を高め、より幅広い商業利用に向けた準備が整ってきていることを証明しています。DNV は、ゼロエミッション船の実現を加速させる革新的なソリューションを引き続き支援していきます。」

ヤンマーは今後も、水素燃料電池システムの普及を通して、海運業界の脱炭素化に向けた取り組みを推進していきます。

※写真左から：Eric Tigelaar(ヤンマーヨーロッパ)、丸山 剛広(ヤンマーパワーソリューション)、Oliver Darley 氏(DNV)、廣瀬 勝(ヤンマーパワーソリューション)、村瀬 知行氏(DNV)、Olaf Drews 氏(DNV)

船用水素燃料電池システム GH-FC シリーズについて



GH-FC シリーズは、船舶向けに開発された船用水素燃料電池システムです。水素と酸素の電気化学反応によって発電し、航行時に CO₂を排出しない次世代の動力源として期待されています。モジュール構造を採用しており、船舶の用途や必要出力(80,160,240,320kW)に応じて柔軟なシステム構成が可能です。

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。大地・海・都市のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ・建機・マリン・エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。創業以来受け継ぐ、人と未来の可能性を信じ挑戦を後押しする「HANASAKA」の精神を原動力に、「A SUSTAINABLE FUTURE ーテクノロジーで、新しい豊かさへ。ー」の実現を目指します。

<https://www.yanmar.com/jp/about/>

<注記>

記載内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

マーケティング部 コーポレートコミュニケーション部

E-mail: koho@yanmar.com